

ECONOMY TOPICS

経済トピックス

2026.7.31
No.487



業況 BSI 2 期連続の上昇も依然マイナス圏内 (2026 年 4～6 月期の県内企業業況調査結果)

調査内容 2026 年 4～6 月期の県内企業の業況実績
2026 年 7～9 月期の県内企業の業況見通し

【調査結果概要】

1. 2026 年 4～6 月期の業況

- (1) 業 況 ⇒ 「業況 BSI」 $\Delta 4.6$ (前期比 3.2 ポイント上昇) 2 期連続の上昇
- (2) 地区別 ⇒ 「業況 BSI」 県南上昇、青森、津軽低下
- (3) 売上高・出荷高・受注高 ⇒ 「売上高 BSI」 2 期連続の上昇、「出荷高 BSI」 3 期連続の上昇
「受注高 BSI」 2 期ぶりの低下
- (4) 採 算 ⇒ 「採算 BSI」 2 期連続の上昇
- (5) 設備投資 ⇒ 「設備投資 BSI」 製造業 5 期ぶりの上昇、非製造業 3 期ぶりの上昇

2. 経営上の問題点 ⇒ 「仕入単価上昇」最多 以下「人員不足」続く

3. 来期の見通し ⇒ 「業況 BSI」低下見込み $\Delta 10.7$ (当期比 6.1 ポイント低下)

◎調査要領

調査時期 2026 年 7 月上旬

調査対象企業 県内中堅企業 480 社

回答企業 329 社 (回収率: 68.5%)

(産業別) 製造業 74 社 建設業 68 社 卸売業 59 社 小売業 48 社 運輸・サービス業 80 社

(地区別) 青森地区 124 社 (青森市、むつ市、東津軽郡、下北郡)

津軽地区 98 社 (弘前市、五所川原市、黒石市、平川市、つがる市、北津軽郡、西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡)

県南地区 107 社 (八戸市、十和田市、三沢市、上北郡、三戸郡)

※BSI とは ⇒ Business Survey Index の略であり、企業業況判断指標という意味。

業況判断は前年同期との比較によるものであり、指標の求め方は次の通り。

BSI = 「業況良好企業及びやや良好企業の割合」 - 「業況不振企業及びやや不振企業の割合」

【本件の照会先】 あおもり創生パートナーズ株式会社 TEL : 070-7422-2286 担当 : 工藤 浩栄

1

2026 年 4～6 月期の業況

[1] 業況 ～2 期連続の上昇も依然マイナス圏内～

◎全産業「業況 BSI」は、△4.6(前期比 3.2 ポイント上昇)2 期連続の上昇 

製造業 △ 2.7 (同 14.2 ポイント上昇)、非製造業 △5.1 (同 0.2 ポイント上昇)

＜上昇＞ 製造業 △ 2.7 (同 14.2 ポイント上昇) パルプ・紙・紙加工品、金属製品などが寄与

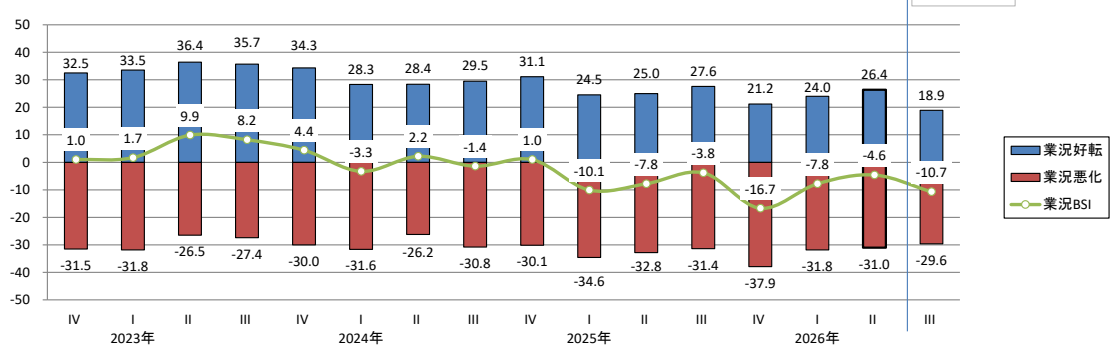
卸売業 △ 22.0 (同 7.3 ポイント上昇) 建築材料・鉱物・金属材料等、その他の卸売などが寄与

小売業 8.3 (同 15.0 ポイント上昇) その他の小売、各種商品などが寄与

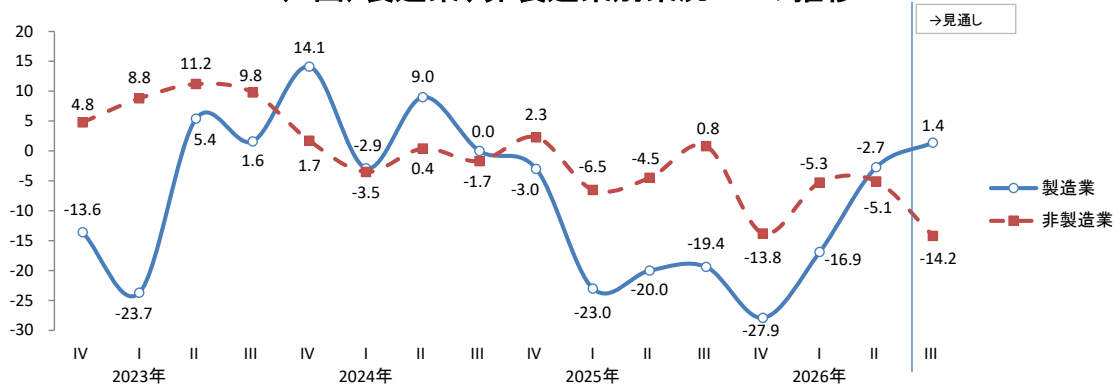
＜低下＞ 建設業 △ 2.9 (同 11.6 ポイント低下) 総合工事、設備工事などがマイナス寄与

運輸・サービス業 △2.5 (同 3.9 ポイント低下) ガス、情報サービスなどがマイナス寄与

(1図) 業況BSIの推移



(2図) 製造業、非製造業別業況BSIの推移



(1表) 産業別業況BSIの推移

	製造業	非製造業				合計
		建設業	卸売業	小売業	運輸・サービス業	
2025 年 4 - 6 月期	-20.0	-12.3	-22.2	2.3	10.0	-4.5
2025 年 7 - 9 月期	-19.4	4.8	-12.9	-6.5	12.7	0.8
2025 年 10 - 12 月期	-27.9	-4.8	-46.3	-15.6	4.2	-16.7
2026 年 1 - 3 月期	-16.9	8.7	-29.3	-6.7	1.4	-5.3
2026 年 4 - 6 月期	-2.7	-2.9	-22.0	8.3	-2.5	-4.6
来期見通し	1.4	-20.6	-25.4	-18.8	2.5	-10.7

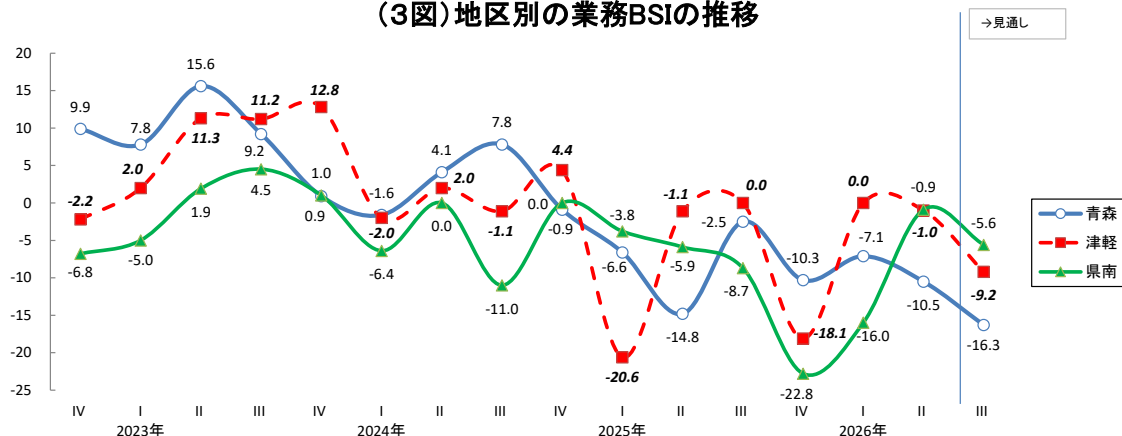
[2] 地区別の業況 ～「業況 BSI」 県南上昇、青森、津軽低下～

◎青森地区「業況 BSI」 △ 10.5 (前期比 3.4 ポイント低下) ↘

◎津軽地区「業況 BSI」 △ 1.0 (同 1.0 ポイント低下) ↘

◎県南地区「業況 BSI」 △ 0.9 (同 15.1 ポイント上昇) ↗

(3図)地区別の業務BSIの推移



(2表)地域別BSIの推移

	業況BSI			生産高BSI			出荷高BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2025 年 4 - 6 月期	-14.8	-1.1	-5.9	-14.3	-15.8	-42.9	-33.3	-14.3	-26.1
2025 年 7 - 9 月期	-2.5	0.0	-8.7	-17.4	-37.5	-40.9	-16.7	-30.8	-45.5
2025 年 10 - 12 月期	-10.3	-18.1	-22.8	-9.5	-21.1	-47.4	-9.5	-31.6	-45.0
2026 年 1 - 3 月期	-7.1	0.0	-16.0	0.0	-17.4	-22.2	0.0	-21.7	-31.6
2026 年 4 - 6 月期	-10.5	-1.0	-0.9	-3.8	8.3	-14.3	-11.5	12.5	-8.3
来期見通し	-16.3	-9.2	-5.6	-7.7	20.8	0.0	-19.2	12.5	8.3
	売上高BSI			受注高BSI			在庫投資BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2025 年 4 - 6 月期	2.9	13.5	2.0	-18.2	-23.5	-15.4	16.4	8.9	12.2
2025 年 7 - 9 月期	-5.6	5.4	7.4	-4.8	6.7	-20.0	9.7	1.8	-6.8
2025 年 10 - 12 月期	-28.3	0.0	-12.5	18.2	-12.5	-30.4	0.0	2.1	14.6
2026 年 1 - 3 月期	-25.0	-7.8	0.0	45.5	-5.6	-13.8	-11.1	15.1	9.3
2026 年 4 - 6 月期	-13.7	11.3	-1.8	4.2	-33.3	-16.0	10.1	21.2	23.4
来期見通し	-15.3	-3.8	-14.5	-25.0	-61.1	-32.0	1.4	5.8	25.5
	設備投資BSI			採算BSI			資金繰りBSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2025 年 4 - 6 月期	0.9	11.0	-1.0	-9.1	-10.1	-8.2	8.2	4.5	3.2
2025 年 7 - 9 月期	9.0	7.4	1.0	-4.3	-9.0	-14.6	3.4	-5.1	3.1
2025 年 10 - 12 月期	2.9	-1.1	6.6	-11.3	-18.7	-12.2	6.7	-3.3	1.1
2026 年 1 - 3 月期	-9.3	-4.3	-2.0	-2.9	-15.4	-9.2	1.9	-8.8	-1.0
2026 年 4 - 6 月期	2.6	-5.4	9.7	-10.0	-10.6	-4.8	5.0	-3.2	1.9
来期見通し	-2.6	-5.4	4.9	-10.9	-5.3	-6.7	0.0	-4.3	-1.0

[3] 売上高～2 期連続の上昇～、出荷高～3 期連続の上昇～、受注高～2 期ぶりの低下～

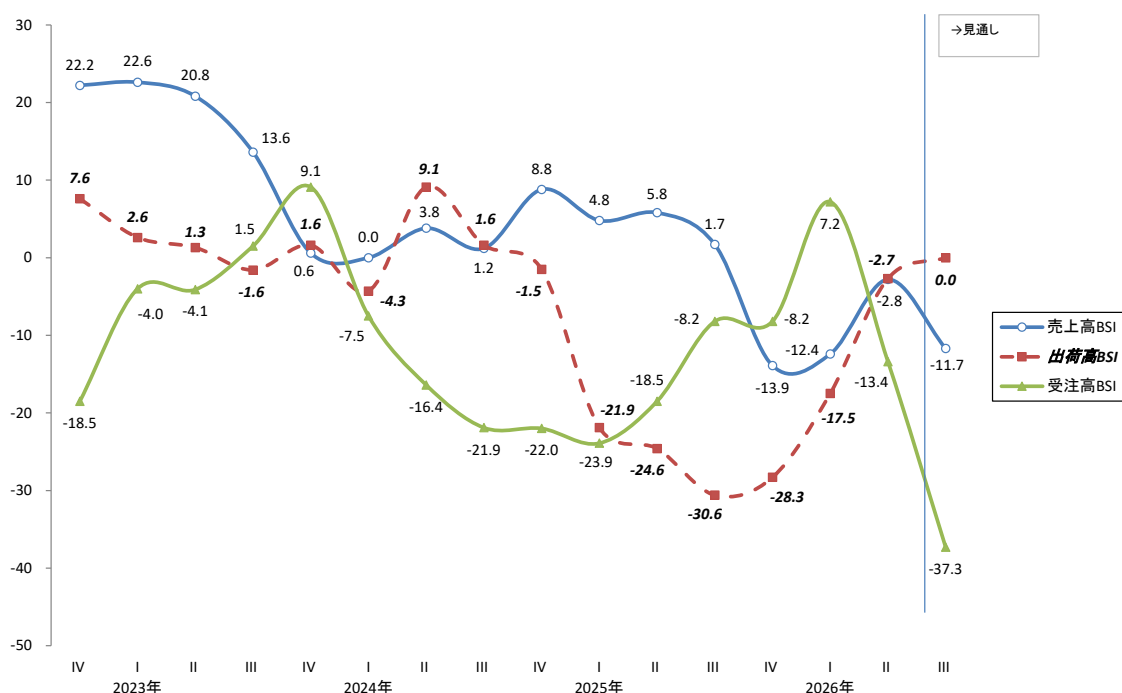
◎「売上高 BSI」 $\Delta 2.8$ （前期比 9.6 ポイント上昇）2 期連続の上昇 ↗

〈上昇〉卸売業 $\Delta 21.1$ （同 4.8 ポイント上昇）建筑材料・鉱物・金属材料等、その他の卸売などが寄与
小売業 4.4（同 25.3 ポイント上昇）機械器具、その他の小売などが寄与
運輸・サービス業 6.3（同 3.5 ポイント上昇）洗濯・理容・美容・浴場、飲食などが寄与

◎「出荷高 BSI」（製造業） $\Delta 2.7$ （前期比 14.8 ポイント上昇）3 期連続の上昇 ↗
金属製品、業務用機械器具などが寄与

◎「受注高 BSI」（建設業） $\Delta 13.4$ （前期比 20.6 ポイント低下）2 期ぶりの低下 ↘
総合工事、職別工事などがマイナス寄与

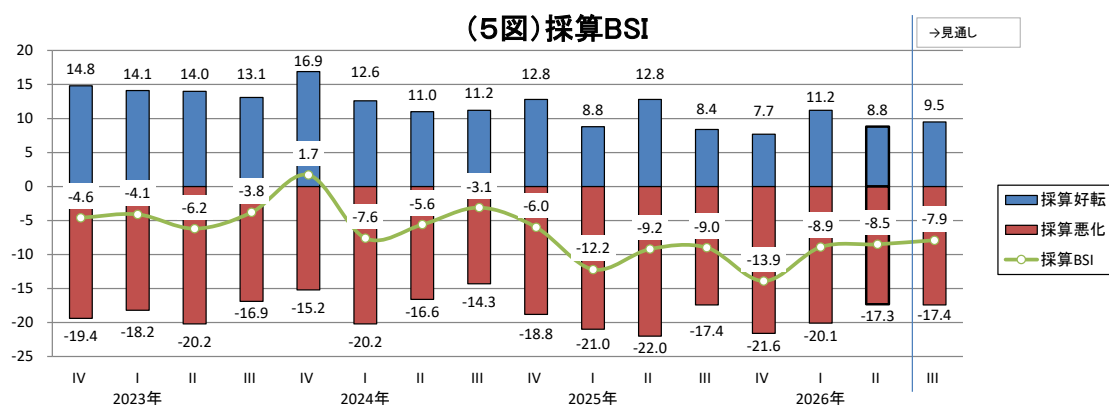
（4図）売上高・出荷高・受注高BSI



[4] 採算 ～「採算 BSI」2 期連続の上昇～

◎全産業「採算 BSI」△8.5（前期比 0.3 ポイント上昇）2 期連続の上昇 ↗

〈上昇〉 製造業 △9.7（同 1.4 ポイント上昇）飲料・たばこ・飼料製造業、ゴム製品などが寄与
小売業 △2.1（同 7.0 ポイント上昇）その他の小売、各種商品などが寄与
運輸・サービス業 △3.9（同 4.9 ポイント上昇）道路貨物運送、物品賃貸などが寄与
〈低下〉 建設業 △9.2（同 7.6 ポイント低下）設備工事、総合工事がマイナス寄与
卸売業 △17.5（同 3.0 ポイント低下）機械器具、飲食料品などがマイナス寄与



[5] 設備投資 ～ 製造業 5 期ぶりの上昇、非製造業 3 期ぶりの上昇～

◎「製造業」 △ 5.5（前期比 8.3 ポイント上昇）5 期ぶりの上昇 ↗

食料品、飲料・たばこ・飼料などが寄与

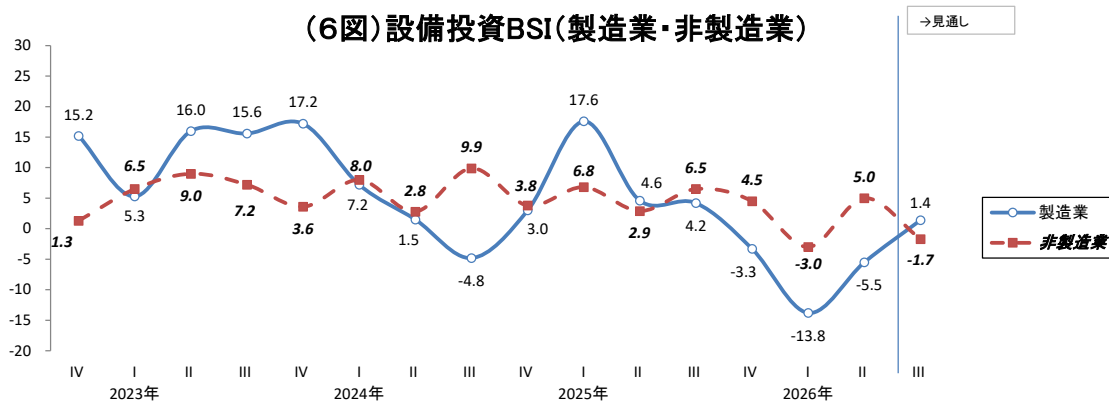
◎「非製造業」 5.0（前期比 8.0 ポイント上昇）3 期ぶりの上昇 ↗

〈上昇〉 建設業 11.1（同 17.0 ポイント上昇）職別工事、総合工事が寄与

卸売業 △8.9（同 8.6 ポイント上昇）飲食料品、建築材料・鉱物・金属材料等、などが寄与

小売業 △6.8（同 2.5 ポイント上昇）その他の小売、飲食料品が寄与

運輸・サービス業 17.1（同 0.7 ポイント上昇）鉄道、その他の生活関連サービスなどが寄与



2

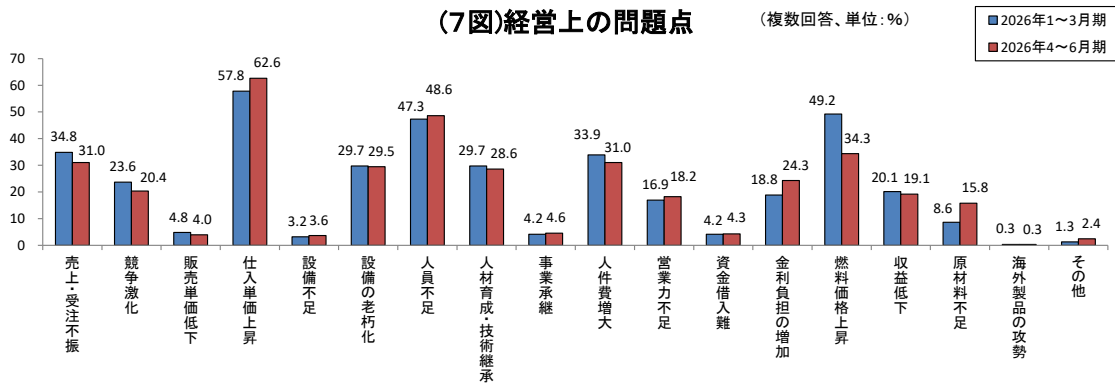
経営上の問題点 ～「仕入単価上昇」が最多～

◎「仕入単価上昇」が62.4%と最多

全産業 「仕入単価上昇」最多 62.4% 次いで「人員不足」48.5%

(製造業) 「仕入単価上昇」最多 79.7% 次いで「燃料価格上昇」44.6%

(非製造業) 「仕入単価上昇」最多 57.6% 次いで「人員不足」50.6%



3

来期の見通し ～「業況BSI」低下見込み～

◎来期(2026年7～9月期)の全産業「業況BSI」△10.7(当期比6.1ポイント低下)

＜上昇＞製造業 1.4(同4.1ポイント上昇) 窯業・土石製品、飲料・たばこ・飼料などが寄与
運輸・サービス業 2.5(同5.0ポイント上昇) 洗濯・理容・美容・浴場、道路貨物運送などが寄与

＜低下＞建設業 △20.6(同17.7ポイント低下) 総合工事、職別工事などがマイナス寄与
卸売業△25.4(同3.4ポイント低下)建築材料・鉱物・金属材料等、機械器具などがマイナス寄与
小売業 △18.8(同27.1ポイント低下) その他の小売、機械器具などがマイナス寄与

